

防災の心構え

～ 前兆現象を知りましょう ～

① 崖崩れの前兆

- 崖から小石が落ちてくる
- 崖から水がわき出てくる
- 崖に割れ目ができる

③ 土石流の前兆

- 山鳴りがする
- 川の流が濁る
- 急に川の水が少なくなる

② 地滑りの前兆

- 地面がひび割れたり陥没する
- 池や沼の水が急に変わる



早めの避難

～ 日頃の災害への心構えと備え ～

- ① 大雨や台風シーズン前の家の周囲のチェック
- ② 居住地区の発生しやすい災害の種類を把握
- ③ 避難場所、避難経路の確認



～ 「自助」と「共助」で「減災」を～

大地震や豪雨などの自然現象は、人間の力でくいとめることはできません。「自助」と「共助」が災害の被害を少なくする「減災」への大きな力となります。

「自助」・・・自分の身は自分で守る

「共助」・・・自主防災組織など地域や身近にいる人同士が助け合う

～ 避難情報の発表（気象台や各市町から発表）～

① 避難行動の確認
警戒レベル 1・2

災害への心構えを高め、自らの避難行動を確認して下さい。

② 高齢者等避難
警戒レベル 3

避難に時間を要する人は、危険な場所から避難して下さい。

③ 避難指示
警戒レベル 4

速やかに危険な場所から避難して下さい。

④ 緊急安全確保
警戒レベル 5

命の危険があります。直ちに身の安全を確保して下さい。